

# 9月は「茨城県認知症を知る月間」です！ この街で笑顔で生きる 認知症

認知症は、誰にでも起こりうる身近な脳の病気です。さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることによって、日常生活や社会生活に支障がある状態がおよそ6か月以上継続している状態をいいます。高齢化が進むとともに認知症の人数も増加しており、2025年には高齢者の5人に1人程度が発症するといわれています。東海村に置き換えると、4年後には村内の約1,950人が認知症になると推計されます。

認知症は、決して“何も分からなくなる病気”ではありません。もし認知症になったとしても、周囲の正しい理解と適切な対応により、本人やその家族も明るく穏やかに住み慣れた地域で暮らすことができます。まずは、良き理解者として、認知症への理解を深めてみませんか。

【問い合わせ】地域包括支援センター(☎287-2516)

## 【認知症の推計人数】

厚生労働省で示された推計人数を基に、東海村に当てはめて算出しています。

2012年▼

割合	高齢者の約7人に1人
国	約462万人
東海村	約1,140人

2025年▼

割合	高齢者の約5人に1人
国	約700万人
東海村	約1,950人

## 認知症を正しく理解しよう！



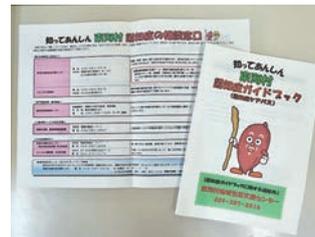
### 【村立図書館に特設コーナーを開設】

村立図書館では、「茨城県認知症を知る月間」に合わせて、認知症に関する推薦図書を展示します。子どもから大人まで、分かりやすく認知症を学ぶことができます。10月17日(日)まで展示していますので、ぜひお立ち寄りください。



### 【東海村認知症ガイドブックの配布】

認知症の状態に応じてどのような支援やサービスが受けられるのか等を紹介するガイドブックです。なごみ・総合支援センターや高齢福祉課(役場行政棟1階)で配布しているほか、村公式ホームページからもダウンロードできます。



### 【認知症サポーター養成講座の開催】

村では、認知症についての正しい知識や認知症の方への接し方等を学べる講座を開催しており、これまで村内の延べ6,779人がこの講座を受講しています(令和3年6月末現在)。小・中学生や高校生を対象とした講座のほか、自治会や商工会、村内事業所等を対象とした講座も開催しています。あなたも認知症の方や家族を温かく見守る「応援者(=認知症サポーター)」になりませんか。



## 心強い味方です！「認知症初期集中支援チーム」

認知症の方への対応について研修を受けた医師や保健師等で構成された「認知症初期集中支援チーム」。認知症が疑われる症状を見つけ、早期診断につなげることで、必要なサービスをいち早く提供するために活動しています。主に、村内在住の40歳以上で、認知症が疑われる症状のある方や、認知症の診断を受けているにも関わらず介護サービスをうまく利用できていない方等に対応しています。

### 【相談例と対応例】



もの忘れがあり、家族のことや現在いる場所が分からないという症状があるが、受診を拒否している。



チーム員がご自宅を訪問し、本人の状態を確認します。ご家族の話を聞きながら、専門医療機関の紹介や居宅介護事業所を選定し、介護保険等のサービス利用へつなげます。

## 気軽に話してみませんか？「認知症カフェ Village bird (ビレッジバード)」

認知症の方やその家族、地域住民、介護専門職など、どなたでも気軽に立ち寄れる場所です。お茶を囲みながら、息抜きや情報交換の場として、お気軽にご利用ください。

日時▼第3水曜日 午後1時30分～3時30分

場所▼グループホームメジロ苑(白方1306-1)※「広報とうかい」(8月25日号・3ページ)でお知らせした9月15日(水)の認知症カフェは、場所をメジロ苑に変更して開催します。

参加費▼100円/人(お茶菓子代等)

問い合わせ▼グループホームメジロ苑(☎306-0033)



## 認知症は早期発見が重要です

症状が軽いうちに認知症であることに気づき、適切な治療が受けられれば、薬で認知症の進行を遅らせたり、場合によっては症状を改善できたりする可能性があります。村では、認知症の疑いがあるかどうかを発見するため、パソコンによる簡易検査の実施や「気づきチェックリスト」の配布を無料で行っています。

## 一人で悩まず、早めの相談を！

自分や家族の認知症について、一人で悩む必要はありません。地域包括支援センターは、認知症の方や高齢者を介護・医療・保健・福祉などの側面から支える「総合相談窓口」です。悩みや困りごと等がある方は、お気軽にご相談ください。



## キッズサポーターによる文芸作品を募集します！

キッズサポーターによる「認知症への理解」をテーマとする文芸作品(作文・詩・短歌・俳句・標語等)を募集します。

対象▼認知症サポーター養成講座を受講した小・中学生、高校生

応募締め切り

11月18日(木)まで(必着)

申し込み・問い合わせ▼11月18日(木)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前9時～午後5時に、地域包括支援センターへ申し込みください。※詳細は、村公式ホームページ(右QRコードよりアクセス可)をご覧ください。

